

窓から見える桜の花や新緑の木々、落ち葉や草花が季節を身近に感じさせてくれました。残念ながら、旧玄関前のさくらやツツジ、銀杏など何本かの木々は伐採してしまいましたが、新しく植栽される木々が、再び四季を感じさせてくれると思います。どうぞ楽しみにしてください。



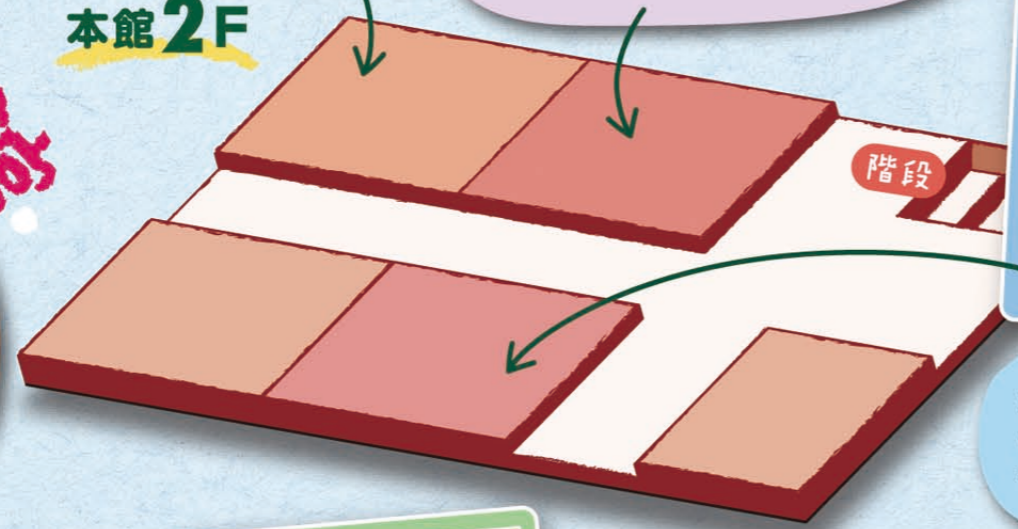
〈事務長室〉

30年前の面接日、タクシーを降りて初めて入った病院の受付が、オープンカウンターでとても驚きました。その後、夜勤で巡回した「あやめ病棟」の、ドアノブと廊下のきれいだったこと!!ピカピカに磨かれて光っていたのが、忘れられません。精神病院に対するイメージが大きく変わりました。

〈医療安全対策室〉



本館2F

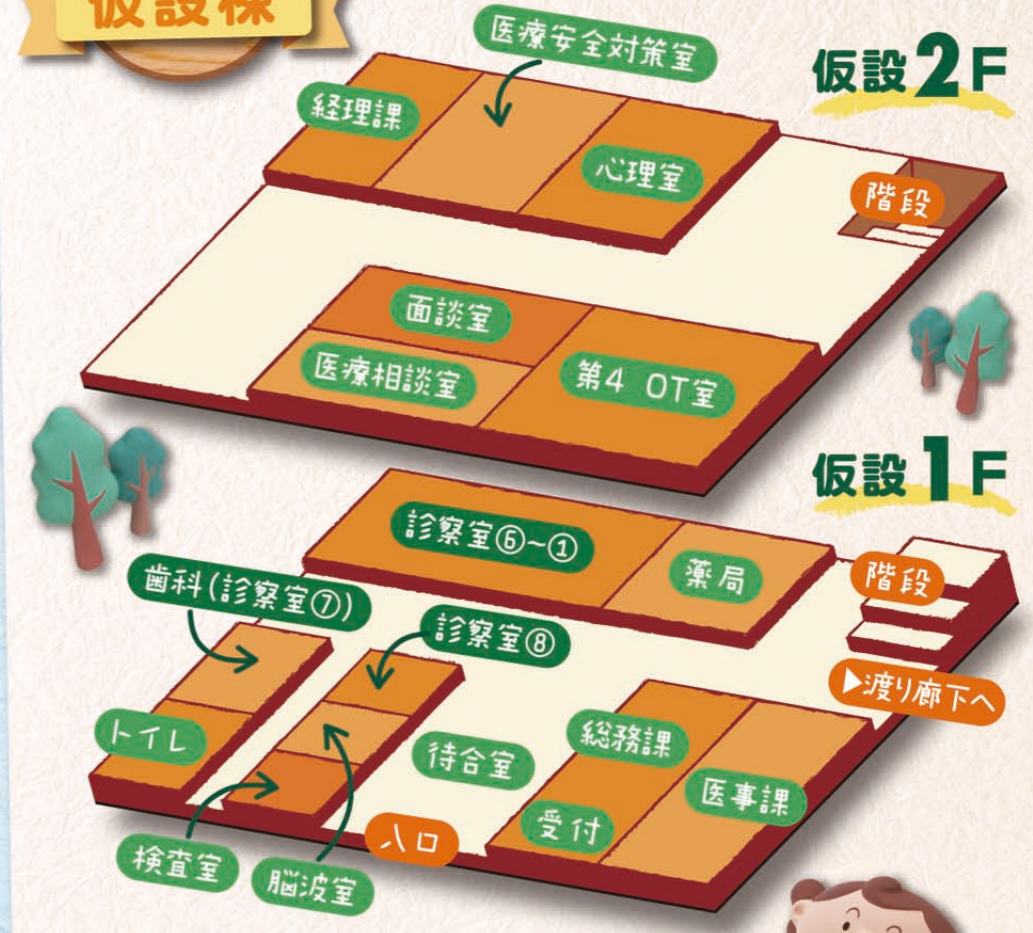


〈経理課〉

本館とさつき棟の間に数本の桜の木があり、春には満開した桜を観て心を和ませてもらいました。

ごあんない 仮設棟

新病棟建設中の仮設棟はこんな様子です。



本館と共に歩んだ60余年。それぞれの部署に、本館での思い出や新棟への抱負を語っていただきました。



〈歯科〉

当初は60人位の患者様が来室され大忙しでした。仮設は、明るく広くなり診察中の姿が、他の方に見えなくなりました。

古き良き昭和時代を感じさせる外観が印象的でした。その反面、かなり老朽化しており、修繕に試行錯誤したことが懐かしい思い出です。(総務課)



〈総務課・医事課〉

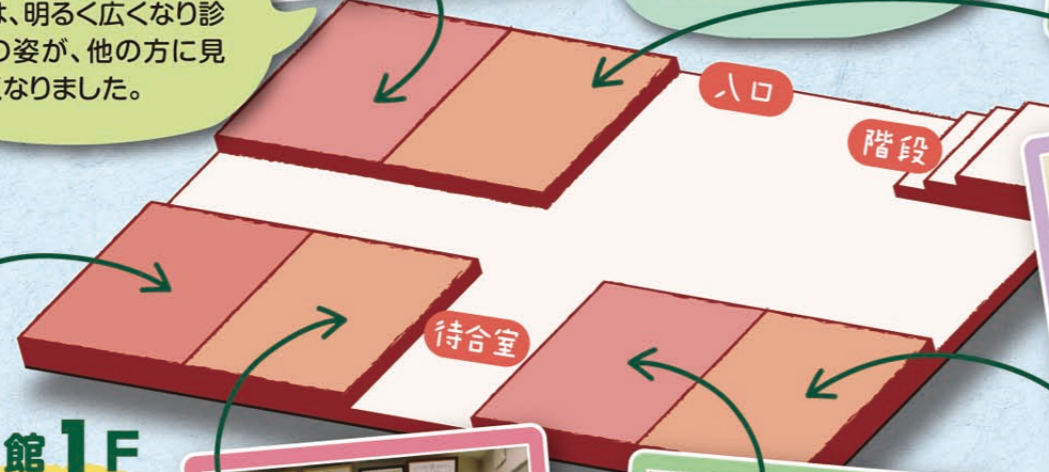
昔は個性的な職員がたくさんいて、大変楽しかったです。新棟では、さらに地域に根ざした医療を目指したいです。(医事課)

本館は車椅子用トイレが無くて苦労しました。でも患者様に近かったのが、いつも「お大事に。」と声をかけることが出来て良かったです。



〈外来〉

本館1F



〈相談室〉

「狭いのに居心地がよい!」と、たくさんの方が来て下さる部屋でした。場所が変わっても、そんな温かな相談室にしたいと思います。

本館がドラマや映画の撮影に使われた事が印象深いです。昭和な雰囲気がとても好きでした。今後も相談しやすく頼りになる薬局でありたいです。



〈薬局〉



〈検査〉

脳波・心電図室の出入り口に大きな段差があり、車椅子の出入りの時は他の職員と「いっせーのせ。」と声をかけあいながら移動させていました。バリアフリーの新館では懐かしい思い出になりそうです。

シリーズ 口から始まる
クオリティ・オブ・ライフ
入れ歯洗浄剤のはなし

最近の入れ歯のケアに欠かせないのが、義歯(入れ歯)洗浄剤です。「〇〇デント」という商品名で売られているようですね。ある研究によると、少なくとも3日に1度使用すると細菌の増殖をおさえられたとのこと。歯ブラシで入れ歯の表面の汚れを落としてから洗浄剤につけると、その効果が高まります。また口の中に入れ歯を入れる時には、流水で入れ歯についた洗浄剤をよく洗い流すようにしましょう。

